

土庄町社協だより

30. 3. 1

第 80 号

社会福祉法人
土庄町社会福祉協議会

小豆郡土庄町甲 611-1
TEL (0879) 62-2700
FAX (0879) 64-5412

にじ



第30回社会福祉大会



講演風景

「笑って、つながって、地域が元気に
健康長寿社会への挑戦」
演題
講師 京都産業大学 現代社会学部 濱野強教授

主な内容

賛助会員加入のお願い

土庄町社会福祉協議会では、社会福祉の充実と住みよい町を築く為ご協力頂ける賛助会員の募集をしております。

お互いの幸せのためにお力添えを賜りたいと思います。

第30回社会福祉大会	2	平成29年度 共同募金実績報告	6
「地域共生社会」を考える	3	商業祭街頭募金	
いつまでもお元気で 社会福祉大会表彰者紹介		あたたかい善意一覧	7
福祉チャリティバザー	4	心配ごと相談員紹介 / シルバー人材センター会員募集	
配分金のお礼		いきいきサロン活動	8
小豆島エンジェル・キッチン	5	小瀬いきいきクラブの紹介	
香川コミュニティ・ソーシャル・ワーク		表紙の紹介	

笑って、つながって、地域が元気に

健康長寿社会への挑戦



京都産業大学 現代社会学部
教授 濱野 強

最近、「笑わない生活は、不健康と関連する」、「笑わない生活は、認知機能の低下につながる」という見出しを目にすることがあります。たとえば、普段ほとんど笑わない高齢者は、毎日よく笑う高齢者に比べて、健康状態を良くないと感じている確率が1.5倍にも上がることが報告されています。また、同じ笑うという行為でも誰かと一緒に笑う習慣がある人の方が、自分の健康状態が良いと感じる傾向にあることも分かっています。これらの結果が意味するところは、何でしょうか? 一つの視点としては、健康で長生きするために人と人のつながりが重要であると考えることができます。

私たちこれまでの研究においても、人と人のつながりが健康に影響を及ぼすことが明らかにあります。たとえば、地域内の人と人のつながりが豊かな場合には、そこに住んでいない場合には、そこには、血圧が高い、向精神薬を服用する確率が上昇する、肺がんになる確率が上昇する、死亡する確率が上昇、ということが分かっています。大胆な表現を用いると、お住いの地域において「どのような人間関係を構築しているのか(人と人がどのようにつながっているのか)」ということを議論する方が健康長寿を考える上では意義深いと考えています。

昨年の10月に開催された「第43回小豆郡老人スポーツ大会(土庄会場)」に参加させていただきつながらっているのか」ということですが、みんなさんの病気の発症や、人生の残りの時間を決めている人々の視点で健康を考えることで、地域に住まう人々が一堂に会し、互いに協力し、喜び、応援し、競い合い、そして、笑顔になる生きるための最良の方法の一つである」ということでした。



第43回小豆郡老人スポーツ大会(土庄会場)の風景

と比べて、人ととのつながりが希薄になつた…」といった話です。限られた知見にはなりますが、私たちの調査による限りでも都市部に比べて農村部では、人ととのつながりが豊かであることが分かっています。確かに以前に比べて、地域内の人と人とのつながりは希薄になりました。したがって、私は、人ととのつながりが希薄になつていています。たとえば、地域内の人と人のつながりが豊かでない場合には、そこに住んでいる人の心の健康が良好でない、血圧が高い、向精神薬を服用する確率が上昇する、肺がんになる確率が上昇する、死亡する確率が上昇、ということが分かっています。大胆な表現を用いる

と、お住いの地域において「どのような人間関係を構築しているのか(人と人がどのようにつながっているのか)」ということを議論する方が健康長寿を考える上では意義深いと考えています。

今回の講演の場も、人と人がつながるきっかけになれば幸いです。そして、また近いうちに、みなさんの笑顔にお会いできる日を楽しみにしております。

『地域共生社会』を考える

土庄町社会福祉協議会

会長 中村利夫

「遠い親戚より近くの他人」と祖母からよく聞かされました。

家庭・家族の有り様の変容する中、近所や地域との連帯感や絆が希薄化され、又、自治会や地域諸団体への加入率も減少するなど、種々の福祉課題が顕在化してきています。地域内の課題を解決していく地域力、支え合い共生していく福祉力などが脆弱になり、様々な問題が同時に重複し、「生活のしづらさ」が強まっていきます。親類、隣近所、知人によって支えられていたような困りごとも誰にも相談できず、一人で抱え込み解決の糸口が見つからない状態になつている人が増えていると言われています。

一方で、少子高齢・人口減少社会の進行は生産年齢層の減少により国全体の経済・社会活動の停滞を起こし、国の存在危機にも直結してくると言われています。

こうした問題を解決していくため、国は種々の施策を打ち出しています。持続可能な社会を目指すには、それぞれの地域にあります。持続可能な社会であり、福祉の領域を越えた地域全体の問題としてとらえようとしています。人・分野・世代を超えて、相互に支え、支えられる関係ができることが地域共生社会の条件としています。地域には今まで、日のあたらなかつた知恵・人材・資源が眠つているはずであり、これらを最大限に引き出し、利用し、活かしていくことを必要としています。

縄文時代や弥生時代は老人障害者も家族や地域集団内大切な人として尊敬され、扱われていたと言られています。経験してきた知識や知恵を持つ老人は宝の山だったからでしょう。

個人の尊厳が尊重され、多様性を認め合い、誰もが役割を持ち、お互いに支え合い、認め合ふ社会を作り出していくことが持続可能な地域共生社会の実現に向かう道となることではないでしょうか。



特別養護老人ホーム「あづき」にて

いつまでもお元気で!!

昨年の9月13日(水)敬老の日を前に、土庄町長と土庄町社協会長が95歳以上の高齢者と米寿の方を訪問し、皆様に長寿をお祝いしました。

9月1日現在で、わが町の95歳以上の方は141名、(男19名、女122名)、その内100歳以上の方は、24名(男1名、女23名)おられます。

これからもお体を大切になさってください。

受賞おめでとうございます	
(敬称略・順不同)	
表彰状	多年にわたり、地域福祉活動にご尽力されました。
東口悦子(湧崎)	山本秀樹(大鐸)
岡裕(四海)	向谷由美(豊島)
坂口則雄(大部)	長浜老人クラブ(四海)



平成29年10月20日、香川県社会福祉大会が行われました。

香川県社会福祉協議会
会長表彰

社会福祉事業奉仕者
関惠子(土庄)



土庄町老人福祉大会が、平成29年11月16日に開催され、それに併せて今年も土庄町社会福祉協議会のチャリティーバザーが中央公民館前で行われました。今回も天候に恵まれ、老人福祉大会の午前の部が終わつた昼食や休憩の時間に販売しました。提供商品が超安値であつたり、数が少ないので、部署によつては非常に早く完売してしまい、残念がるお客様も大勢居られました。特に、天候に左右されたり、猪の被害にあう農作物はその被災にあつて、非常に早く完売してしまいました。

土庄町老人福祉大会が、平成29年11月16日に開催され、それに併せて今年も土庄町社会福祉協議会のチャリティーバザーが中央公民館前で行われました。今回も天候に恵まれ、老人福祉大会の午前の部が終わつた昼食や休憩の時間に販売しました。提供商品が超安値であつたり、数が少ないので、部署によつては非常に早く完売してしまい、残念がるお客様も大勢居られました。特に、天候に左右されたり、猪の被害にあう農作物はその被災にあつて、非常に早く完売してしまいました。

ボランティア活動推進委員長 川井孝夫

第28回土庄町社会福祉協議会 福祉チャリティーバザー

品を提供された方々、貴重な商材として参加された方にも手際よく指示された事務局の方、本当にご苦労様でした。有難うございました。

最後はお願ひです。提供品が年々少なくなっています。家庭内を見回し「こんなものは失礼にならないか」とか「一寸惜しいけれども提供しようか」等の未使用品がありましたら、次回にご提供よろしくお願ひ致します。

No.	団体名	使用目的	配分額
1	土庄町老人クラブ連合会	広報誌印刷費	20,000
2	土庄町身体障害者福祉会	機関紙「友愛」の印刷費	30,000
3	小豆郡手をつなぐ育成会	中国・四国大会の参加費	3,000
4	小豆更生保護女性会土庄支部	活動時着用 半袖Tシャツ	10,000
5	土庄町民委員児童委員協議会	お祝い人形材料代、研修講師謝礼金	21,000
6	小豆島マインド	活動費の一部	10,000
7	たんぽぽ朗読会	活動費(テープ・講習費)	10,000
8	ふれあいてんてん	活動費	10,000
9	ふれあいオリーブ	会員の活動費、会議費	10,000
10	ユネスコスマイルキッズ	英語教材の絵本	48,000
11	土庄町社会福祉協議会	ボランティア活動保険料の一部	8,000
合計			180,000

後になりましたが、貴重な商材として参加された方々、チャリティーバザー収益金配分額で手際よく働かれたスタッフのみさん、そして、初めてスタッフの方々として参考された方にも手際よく指示された事務局の方、本当にご苦労様でした。有難うございました。

この度土庄町社会福祉協議会から、多額の配分を頂き心よりお礼申し上げます。英語教材の絵本購入に使わせていただきます。

外国からの観光客への子ども達のあいさつや話しかけは、大人以上に好感度がアップします。そんな子ども達が育つように、楽しく歌つたり絵本を朗読劇風にして、すべて英語でレッスンしています。フレトピアホールで、小豆島スポーツティーズの活動の一つとして、月2回木曜日に4レッスン、月1回木曜日に1レッスン行っています。要請に応じて幼稚園、保育園、子育て支援センター等、出張レッスンも、道の駅レッスンも、道の駅レッスンも行っています。子どもばかりではなく、観光用英会話のレッスンも、道の駅レッスンも行っています。瀬戸芸も島の活性化に尽力したいと思っています。



ユネスコスマイルキッズ

清水弘美

配分金のお礼



社協より冬休み・春休みの時期に地域の子ども達と交流を図りながら、楽しく食事も出来る場所の開催を依頼され、昨年末大部公民館にて正月飾り作りと食事会を実施致しました。

地区の方よりわらの提供を受け、男性会員の指導のもと子ども達は上手にしめなわを編み女性会員と共に飾りを付けてリースを完成させました。

食事会は製麺業者の方よりうどんを頂き「野菜たっぷりのしつぼくうどん」や「三色団子入りおしるこ」をボランティアの方と共に作り美味しく頂きました。



その後、自己紹介を行い親睦を深め笑顔と元気をもらいました。子どもは地域の宝です。高齢者のサロン活動は各地で実施されていますが、これからは子どもも高齢者と共に受け入れる多世代型地域交流の場所作りが必要であると思います。

春休みの開催もより楽しくなるように計画致しております。

昨年10月21日、蒲生のサンリゾートにて、香川コミュニティソーシャルワーク実践研究会(以下研究会)の勉強会を開きました。この研究会は、地域福祉の実践に取り組んでいる福祉・保健・医療関係者の資質向上と、実践活動をとおして住民主体の豊かな地域づくりを推進することを目的としています。

講師には、研究会代表で琴平町社協事務局長越智和子氏をお迎えし、「[ミニユーニティソーシャルワークの基礎を学ぶ」と題して、[J講演いただきました。

今回は、県社協・研究会役員の方も含めて、島内福祉施設・教育関係・行政関係等、いろいろな関係機関からの参加で、講義では具体的な事例をふまえて、先生の理論やこれまでの実践から今後を見据えた取り組み等、大変わかりやすく、お話しでした。今後、自分達の活動につなげていくため、頑張つていこうという思いをあらためて確認し



また、今回初めての試みとして、参加者同士の交流をはかるためサンシャイン会様のご協力を頂き、昼食会(特製パエリアとスープ)をもうけました。特にパエリアは、理事長自ら腕を振るつて下さり、出来上がりの時には、会場から大歓声がありました。参加された皆さんは、特製メニューに舌鼓を打ちながら、お互いの親睦を深め、なごやかな時間を過ごすことが出来ました。

「小豆島エンジェル・キッキン」の開催

香川CSW実践研究会

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました

平成29年度に皆様からお寄せいただいた募金は全額「香川県共同募金会」に送金しました。

平成30年度には助成申請があった各地区、団体等に助成され、地域の福祉活動に役立てられます。

《平成29年度 赤い羽根共同募金実績額》

番号		目標額	実績額
1	土 庄	907,000	897,500
2	渕 崎	744,000	746,000
3	大 鐸	203,000	203,000
4	北 浦	242,000	242,000
5	四 海	328,000	328,000
6	豊 島	207,000	211,800
7	大 部	244,000	244,000
8	街頭募金	30,000	51,835
9	香川県農協	30,000	30,000
10	百十四銀行	0	9,000
11	法人募金	120,000	215,000
12	学校募金	20,000	4,210
13	職域募金	300,000	333,500
14	イベント募金(チャリティバザー)	10,000	7,835
15	個人募金	0	915
16	その他の募金	10,000	4,428
17	その他の募金(自動販売機)	40,000	78,407
	合 計	3,435,000	3,607,430

あ・り・が・と・う

土庄町商工会のご協力により、昨年11月4日(土)に大商業まつり会場にて土庄町共同募金委員会が街頭募金を行いました。

たくさんの善意の募金をいただきありがとうございました。土庄町民の方の地域福祉活動に役立たせていただきます。

助成内容につきましては、土庄町社協だより「にじ81号」に記載させていただきます。



あたたかい善意

ありがとうございました

(平成29年8月1日から平成30年1月31日まで)

香典返しや、その他あ
たたかいご寄付ありがと
うございました。

本紙をもって厚くお礼
申し上げます。

(敬称略)

町社協に対するもの

二万円	二万円	三万円	三万円	三万円	五万円	五万円	五万円	八万円	十万円	十万円	向進舎印刷株
室崎佐江子	久保博史	六八一田	豊寿園	吉川昭代	藤井一也	高谷一也	木村崇浩	西尾光昭	役重峰子	吉岡隆	井口明義
瀬野	小瀬	上小豆島町	北山	保土喜崎	大木戸	家浦硯	馬越	日進	天神	北山	吉ヶ浦
二万円	二万円	三万円	三万円	三万円	五万円	五万円	五万円	八万円	十万円	十万円	坂本伸郎
西尾光昭	砂邊敏彦	藤本義則	原田毅仁	西尾勝	池脇勝	大谷八重子	森田嗣洋	浜岡成俊	山口誠一郎	井上勝正	昭柳
馬越	小海	小馬	屋形崎	越	越	大谷	北山	大谷	中本千代野	新鹿	島町
二万円	三万円	三万円	三万円	三万円	五万円	五万円	五万円	三万円	三万円	三万円	福本元
二万円	三万円	三万円	三万円	三万円	五万円	五万円	五万円	三万円	三万円	三万円	上原敏志
二万円	三万円	三万円	三万円	三万円	五万円	五万円	五万円	三万円	三万円	三万円	宮下賢一
二万円	三万円	三万円	三万円	三万円	五万円	五万円	五万円	三万円	三万円	三万円	川本孝則

土庄分会に対するもの

五万円	五万円	五万円	五万円	五万円	五万円	五万円	五万円	五万円	五万円	五万円	五万円
福本元	上原敏志	川田省三	中本千代野	山口誠一郎	井上勝正	昭柳	新鹿	島町	進瀬	小瀬	小瀬
伊喜末	伊喜末	伊喜末	伊喜末	伊喜末	伊喜末	伊喜末	伊喜末	伊喜末	伊喜末	伊喜末	伊喜末
長浜	長浜	長浜	長浜	長浜	長浜	長浜	長浜	長浜	長浜	長浜	長浜
赤松武美	赤松武美	赤松武美	赤松武美	赤松武美	赤松武美	赤松武美	赤松武美	赤松武美	赤松武美	赤松武美	赤松武美
須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫	須藤幸夫
宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一	宮下賢一
川本孝則	川本孝則	川本孝則	川本孝則	川本孝則	川本孝則	川本孝則	川本孝則	川本孝則	川本孝則	川本孝則	川本孝則

北浦分会に対するもの

三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円
西尾勝	池脇勝	大谷八重子	森田嗣洋	浜岡成俊	山口誠一郎	井上勝正	昭柳	新鹿	島町	進瀬	小瀬
大谷	北山	大谷	北山	大谷	北山	大谷	北山	新鹿	島町	進瀬	小瀬
越	越	越	越	越	越	越	越	新鹿	島町	進瀬	小瀬
海	海	馬	馬	馬	馬	馬	馬	鹿	島	島	島
西	西	西	西	西	西	西	西	島	島	島	島

大鐸分会に対するもの

三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円
西尾勝	池脇勝	大谷八重子	森田嗣洋	浜岡成俊	山口誠一郎	井上勝正	昭柳	新鹿	島町	進瀬	小瀬
大谷	北山	大谷	北山	大谷	北山	大谷	北山	新鹿	島町	進瀬	小瀬
越	越	越	越	越	越	越	越	新鹿	島町	進瀬	小瀬
海	海	馬	馬	馬	馬	馬	馬	鹿	島	島	島
西	西	西	西	西	西	西	西	島	島	島	島

渕崎分会に対するもの

三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円
西尾勝	池脇勝	大谷八重子	森田嗣洋	浜岡成俊	山口誠一郎	井上勝正	昭柳	新鹿	島町	進瀬	小瀬
大谷	北山	大谷	北山	大谷	北山	大谷	北山	新鹿	島町	進瀬	小瀬
越	越	越	越	越	越	越	越	新鹿	島町	進瀬	小瀬
海	海	馬	馬	馬	馬	馬	馬	鹿	島	島	島
西	西	西	西	西	西	西	西	島	島	島	島

四海分会に対するもの

三万円											
上川博美											
伊喜末											
長浜											
赤松武美											
須藤幸夫											
宮下賢一											
川本孝則											

ご寄付ありがとうございました

働くよろこびと生きがいのある
充実した毎日に。
シルバー人材センター
会員募集中!

概ね60歳以上の健康で働く意欲のある方であれば入会できます。
土庄町シルバー人材センター ☎64-5764 担当:八木



相談員の紹介

○木下孝司	○三木康司	○高橋み子	○平林輝昭	○八木田雅人	○葛西裕匡	○余島邦昭	○山田靖士	○松下龍雄	○山田靖士	○高橋み子	○平林輝昭
○は新相談員(敬称略・順不同)											

相談日 每月第1・第3火曜日
午後1時～午後3時
(但し祭日の場合は変更があります。)

場所 土庄町総合福祉会館
☎ 62-12700

心配ごと相談

小瀬いきいきクラブ

平成27年6月から、小瀬公民館で小瀬住民を対象にサロンをしています。

毎回15人程度が集まり、毎回楽しい時間を過ごしています。最初の30分は体操の時間です。ステージ上で体育の得意な地域の先生が見本を見せ、説明をしながら音楽に合わせてストレッチ体操をじっくり行います。決して無理をせず自分のペースを心がけます。体操のあとはお待ちかねのおやつタイムです。お菓子を持ち寄ったり、手作りのおやつをふるまってくれる人もいます。その後も小物づくりや認知症予防ゲーム、カラオケをしながらステップ台を踏んだりとお楽しみの時間は続きます。

今年度はやすらぎプラザが主催の体操応援巡業を申込み、3回のプログラムで講師をお呼びして専門的な体操や体力測定を行いました。1回目と3回目に開眼片足立ちや握力、立ち座りの3項目の測定を行い、個人の記録を取りました。自分の体力を知り健康づくりの継続を意識づけることが目的です。参加者の中には、お風呂でシャワーを浴びる時に腕が痛くてあがらなかつたのに、サロンに参加してからは腕が楽に上がるようになったと効果を感じる方もいます。

4月にはお花見も予定しており、お楽しみはまだ続きます。

場所 小瀬公民館

毎週金曜日 13:30~15:30

会費：1月100円



第30回社会福祉大会が行われました

表紙の紹介

参加者256名と大変多くの方々に参加いただき、熱気に包まれた大会となりました。

今回も、ひまわりの家とみくに園の両施設の商品の即売会が行われ、沢山の皆様にお買い上げいただきました。また、休憩時間にはバレンタインデーということもあり、チョコレートとコーヒーをお楽しみいただきました。



土庄町社協だより『にじ』の印刷費は共同募金の助成を受けています。